# 環境への取り組み

当社は、総合設備エンジニアリング企業として、環境に配慮した事業活動を行っています。カーボンニュートラルに向けた自社の脱炭素化や設備工事を通じたお客さまへのサポート、廃棄物のリサイクルをはじめとする省資源活動等の環境負荷低減に取り組むことにより、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

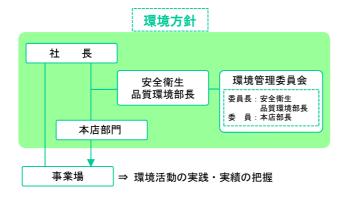
# 環境マネジメント

経営の全体的な計画や実績の集約・統括の役割を担う本店部門でISO14001に適合した環境マネジメントに基づいて活動を計画し、その施策を事業場に展開することにより全店の環境活動を実践しています。

# 環境マネジメントシステム運用の体系

環境マネジメントシステムに関する重要事項は、 本店の部門長を委員とする環境管理委員会で審 議・検討を行っています。

安全衛生品質環境部長は、環境マネジメントシステムの運用状況を社長に定期的に報告し、改善指示を受けることによりPDCAサイクルを動かしています。



## ISO 14001 審査登録状況

規 格: ISO 14001: 2015 登録日: 2002年7月19日 対象範囲: 株式会社中電工 本店

活動範囲:総合設備エンジニアリング企業における本店業

務(設計・技術開発・施工支援)

登録番号:JQA-EM2506

# 中国電力グループ大での環境活動

中国電力(株)を中心とする中国電力グループでは、「中国電力グループ環境行動計画」を定め、活動しています。

「中国電カグループ環境管理要綱」にもとづく活動の実践、「中国電カグループ環境委員会」への参加などを通じて、グループ大の活動を推進しています。

# 環境方針

## [基本方針]

当社は、総合設備エンジニアリング企業として、 環境に配慮した事業活動を推進することにより、 持続可能な社会の実現に貢献します。

### [活動方針]

- 1. 環境関連法令を遵守するとともに、企業の社会的責任を認識し、環境負荷の低減に取り組みます。
- 2. カーボンニュートラルに向けて、自社の脱炭素化に取り組むとともにお客さまの脱炭素化をサポートします。
- 3. 循環型社会の実現に向けて、廃棄物の発生 抑制・再使用・リサイクル等の省資源活動に 取り組みます。
- 4. 環境教育や地域の環境保全活動を通じて、 従業員の環境意識の向上に取り組みます。

# カーボンニュートラルに向けた挑戦

当社は、脱炭素化の実現に向けた取り組みを経営課題の一つとして捉え、中期経営計画2024のサブテーマとしてCO2排出削減に取り組んでいます。

2022年4月には、カーボンニュートラルに向けた中長期目標およびロードマップを策定しました。

#### [中長期目標]

2030年	CO2排出量を2013年度比で46%以上削減
2050年	カーボンニュートラルを実現

[ロードマップ] 46%以上削減(2013年度比) これまでの取り組み カーボンニュートラル LED照明、高効率空調等に設備更新 LED照明等に設備更新 新築、大規模改修時のZEB化 事業場の 社 省工ネ拡大 ・事業場に太陽光発電設備を最大限設置(創エネ) が脱炭 新築時に太陽光発電 • 再工ネ導入 ・オフサイトでの太陽光発電設備の設置等(創エネ) 設備を一部設置 グリーン電力・CO<sub>2</sub>フリー電力の利用 素化 社用車の ・営業用車両等を低燃費車、電動車に更新 低燃費車に更新 低燃費化·電動化 ・工事用車両を低燃費車に更新、開発にあわせて電動車に更新 省エネ・再エネ設備の提案 LED照明等の省エネ お客さまの脱炭素化 ・LED照明等の省エネ設備やZEB化 設備、ZEB化 をサポート 太陽光発電設備等 自家消費型太陽光発電設備(PPA等)

# 自家消費型太陽光の事業場設置

事業場の電気使用に関する CO₂の排出量を削減 するためには、再生可能エネルギー起源の電気使用 を増やしていく必要があります。

再生可能エネルギーを自ら創出し、使用するため、 事業場への自家消費型太陽光発電設備の導入を進 めています(2021 年度から順次実施中)。

#### 事業場のZEB化

従来、省エネルギー推進の観点からLED照明・高 効率空調設備への更新を計画的に実施してきました が、脱炭素化に向けて更に省エネルギーを強化する 考えから、大規模改修・建替えの機会に事業場の ZEB化を進めています。

#### 【ZEB化事業場】

竣工	事業場	基準	延床面積等
2019年4月	岡山統括支社	ZEB Ready	4,836m² 地上3階
2020年6月	金川配電センター	ZEB	881m² 地上2階
2021年6月	呉配電センター	ZEB	1,094m² 地上2階



ZEB を実現した呉配電センター新社屋

# お客様の脱炭素化をサポート

現在、お客さまの脱炭素化への意識は急速に高まっています。このお客様のニーズに応え、脱炭素化をサポートしていくため、太陽光発電設備の導入(PPA等)や ZEB 化の提案に力を入れています。

更新時期を迎えた設備のリニューアルの機会に合わせた省エネ性能に優れ、ランニングコストの低減を図ることをめざした提案活動も従来から継続して推進しています。

当社は「ZEB Ready」を実現した岡山統括支社新 社屋の実績をもとに ZEB リーディング・オーナー登録、 ZEB プランナーを取得しています。

総合設備エンジニアリング企業である当社は、この 強みを活かして ZEB 化事業のコンサルティング経験を 積み、多くの ZEB 化事業へ参画することで、今後も ZEB 実現と普及に努めていきます。



ZEB リーディング・ オーナー・マーク



ZEB プランナー・ マーク

#### ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) について

ZEBとは、快適な室内環境を保ちながら、高断熱化・日射遮蔽、自然エネルギー利用、高効率設備により、できる限り省エネルギーに努め、太陽光発電などによりエネルギーを創ることで、年間に消費する建築物のエネルギー量が大幅に削減されている建物のことです。

- ・ ZEB ・・・・・・100%以上の省エネ率を達成したもの
- ・ Nearly ZEB ・・・・ 75%以上の省エネ率を達成したもの
- ZEB Ready ···· 50%以上の省エネ率を達成したもの

# 地域環境保全活動(地域交流•社会貢献)

# おかげさま旬間

当社は毎年度、「おかげさま旬間」と称して地域社会へ感謝の意を表するための活動を実施しています。 本旬間では、お客さまへの訪問や社会奉仕活動を通じて、日頃のご愛顧に対する感謝の気持ちをお伝えしています。

# 2021 年度 おかげさま旬間



津山鶴山公園入口付近清掃活動 (津山営業所・真庭配電センター合同)



宍道湖岸清掃活動(島根統括支社)



西天満公園清掃活動(大阪本部)

# 環境月間

毎年6月に実施される「環境月間」にあわせて、地域 社会に少しでも役立てるような活動を実施するととも に、地域で実施される環境保全活動に配慮し参加し ています。

地域の環境保全活動を通じて、従業員の環境意識の向上に取り組んでいます。

# 2021 年度 環境月間



廿日市市串戸町内清掃活動(廿日市営業所)



真締川公園清掃活動(宇部営業所)



花壇植替え・構内清掃活動(鳥取統括支社)

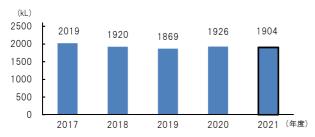
# 環境目標と実績(2021年度実績)

項目	2021 年度目標	実績の概要
リニューアルエ事に係る省エネルギー提案	提案件数 750件(500万円以上)	◆提案件数 1,027件
自家消費型太陽光(PPA等)提案	提案件数 140件	◆提案件数 197件
ZEB化提案	提案件数 10件	◆提案件数 18件
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	23%削減(2013年度比)	◆26%削減(2013年度比)
原油換算エネルギー使用量の削減	原油換算エネルギー使用量 1%削減 (直近5年平均削減率)	◆原油換算エネルギー使用量 1.4%削減
自動車燃費の向上 (ガソリン車・ディーゼル車合算値)	燃費 前年度(9.0km/L)より向上	◆燃費 8.9km/L
産業廃棄物の再資源化率向上	再資源化率 前年度(79%)より向上	◆再資源化率 80%
グリーン購入推進(用紙・文房具)	事務用品のグリーン購入率 前年度(83%)より向上 (注文件数比率)	◆グリーン購入率 80%
環境事故の発生防止	環境事故発生 O件	◆環境事故発生 O件
地域環境保全活動の実施	コロナ禍に配慮して推進	◆実施·参加件数 70件

# 主な環境パフォーマンスの推移

#### 原油換算エネルギー使用量(事務所等)

## 1904 kL



#### 二酸化炭素排出量

#### 8621t-co<sub>2</sub>



#### 産業廃棄物

## 発生量 20738 t 再資源化率 80%



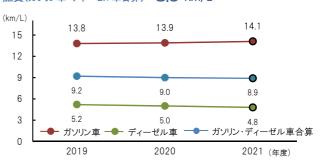
#### 原油換算エネルギー削減率

#### 5年間の平均削減率 1.4 % 対前年度削減率 1.1 %



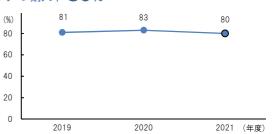
#### 車両燃費

# 燃費(ガソリン車・ディーゼル車合算) 8.9 km/L



#### グリーン購入(事務用品)

#### グリーン購入率 80%



■備 考 原油換算エネルギー使用量は、「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に規定される特定事業者に係るエネルギー・燃料を対象に算定。 二酸化炭素排出量は、上記の原油換算エネルギー使用量および自動車で使用する燃料を対象に算定(電気使用に係る二酸化炭素の換算は調整後排出係数を使用)。